

開発許可申請書 の記入例

正

開発行為許可申請書

都市計画法第29条第1項の規定により、開発行為の許可を申請します。		※手数料欄	
〇〇〇〇年〇〇月〇〇日		住民票に記載されている 住所地と同じように記入	
一宮市長様		許可申請者 住所 一宮市本町二丁目5番6号 フリガナ イノミヤ タロウ 氏名 一宮 太郎 〔名称及び 代表者氏名〕 電話番号 0586 - 28 局 8100 番	
開 発 行 為 の 概 要	1 開発区域に含まれる地域の名称	一宮市〇〇字△△ □□番××	
	2 開発区域の面積	専用住宅、店舗、事務所、工場などの建物用途を記入	123 平方メートル
	3 予定建築物等の用途	専用住宅	実測面積で申請される場合は、「〇〇〇m ² (実測)」と記入
	4 工事施行者住所氏名	一宮市東五城字備前12番地 一宮 次郎	
	5 工事着手予定年月日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	
	6 工事完了予定年月日	△△△△年△△月△△日	
	7 自己の居住の用に供するもの、自己の業務の用に供するもの、その他のものの別	自己の居住の用に供するもの	
	8 法第34条の該当号及び該当する理由	法第34条第14号 分家住宅	該当する理由 法第34条各号の名称を記入し、第14号の場合は開発審査会基準の各名称を記入
	9 その他必要な事項	農地転用許可申請中	
※受付番号	年 月 日 第 号		
※許可に付した条件	農地法、河川法、特定都市河川浸水被害対策法などの他法令に該当する場合は記入		
※許可番号	年 月 日 指令建指 第 号		
※受付欄			

備考 裏面をよく読んでから記入してください。

同意を得たことを証する書類の記入例
(開発許可の場合は乙区についても同意を得ること)

様式第5 (第5条関係)

同意を得たことを証する書類

住所 **一宮市本町二丁目5番6号**

氏名
 { 名称及び
 代表者氏名 }

一宮 太郎

← 住民票に記載されている
 住所地と同じように記入

都市計画法第33条第1項第14号の開発行為の施行又は開発行為に関する工事の実施の妨げとなる権利を有する次の者の同意を得ていることを証します。

土地又は建築物その他の工作物の所在及び地番	地目又は建築物その他の工作物の種類	地積 (㎡)	権利の種類	同意年月日	権利者の住所	権利者の氏名
一宮市〇〇字△△ □□番××	畑	1 2 3 ㎡	所有権	〇〇・〇〇・〇〇	一宮市木曾川町内割田一の通り27番地	一宮 三郎
				.		
				.		
摘 要						

宅地, 畑, 田, 雑種地などの登記地目が現況地目と異なる場合は現況地目も記入例; 田 (現況地目: 畑)

実測面積で申請される場合は、「〇〇〇㎡ (実測)」と記入

所有権 (共有の場合は持ち分割合も), 抵当権, 地役権などを記入

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

注意 裏面をよく読んでから記入してください。

(表面)

建築許可申請書

の記入例

別記様式第九正 (第三十四条関係)

正

建築物の新築、改築若しくは用途の変更 又は第一種特定工作物の新設許可申請書

都市計画法第43条第1項の規定により、 建築物 (第一種特定工作物)		※手数料欄
(新築) 改築 用途の変更 新設	の許可を申請します。 ○○○○年○○月○○日 一宮市長様	既存の建築物が存在し、建物用途もしくは建物使用者(兼所有者)のみを変更する場合は、「用途の変更」に○を打つ 住民票に記載されている住所地と同じように記入
宅地、畑、田、雑種地など 現況地目と異なる場合は現況地目も記入例；田(現況地目：畑)	許可申請者 住所 一宮市本町二丁目5番6号 フリガナ イチノミヤ タロウ 氏名 一宮 太郎 (名称及び代表者氏名) 電話番号 0586 - 28 局 8100 番	
1 建築物を建築しようとする土地、用途の変更をしようとする建築物の存する土地又は第一種特定工作物を新設しようとする土地の所在、地番、地目及び面積	一宮市○○字△△ □□番×× 宅地	実測面積で申請される場合は、「○○○㎡(実測)」と記入 543.21 平方メートル
2 建築しようとする建築物、用途の変更後の建築物又は新設しようとする第一種特定工作物の用途	専用住宅	専用住宅、店舗、事務所、工場などの建物用途を記入
3 改築又は用途の変更をしようとする場合は、既存の建築物の用途	左記下線部のいずれかを記入 法第34条第14号の場合は「令第36条第1項第3号ホ」と記入	
4 建築しようとする建築物、用途の変更後の建築物又は新設しようとする第一種特定工作物が法第34条第1号から第10号まで又は令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれの建築物又は第一種特定工作物に該当するかの記載及びその理由	令第36条第1項第3号ホ 既存の宅地における開発行為又は建築行為等	法第34条各号の名称または開発審査会基準の各名称を記入
5 その他必要な事項	特定都市河川浸水被害対策法許可申請中	
※受付番号	年 月 日 第 号	
※許可に付した条件	農地法, 河川法, 特定都市河川浸水被害対策法などの他法令に該当する場合は記入	
※許可番号	年 月 日 指令建指 第 号	
※受付欄		

備考 裏面をよく読んでから記入してください。

同意を得たことを証する書類の記入例

様式第 5 (第 5 条関係)

同意を得たことを証する書類

住所 一宮市本町二丁目 5 番 6 号

氏名
〔 名称及び
代表者氏名 〕

一宮 太郎

住民票に記載されている
住所地と同じように記入

都市計画法第 43 条の建築行為について所有権を有する次の者の同意を得ていることを証します。

土地又は建築物その他の工作物の所在及び地番	地目又は建築物その他の工作物の種類	地積 (㎡)	権利の種類	同意年月日	権利者の住所	権利者の氏名
一宮市〇〇字△△ □□番××	畑	1 2 3 ㎡	所有権	〇〇・〇〇・〇〇	一宮市木曾川町内割田一の通り 2 7 番地	一宮 三郎
				.		
				.		
				.		
				.		
				.		
				.		
摘 要						

宅地、畑、田、雑種地などの登記地目が現況地目と異なる場合は現況地目も記入例；田（現況地目：畑）

実測面積で申請される場合は、「〇〇〇㎡（実測）」と記入

所有権（共有の場合は持ち分割合も）などを記入

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。

注意 裏面をよく読んでから記入してください。

(表面)

誓約書の記入例

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

誓 約 書

一宮市長 様

住民票に記載されている住所
所地と同じように記入

記名とする場合、実印押印の
うえ、印鑑証明書を添付

申請者の現住所 **一宮市本町二丁目5番6号** (自筆)

申請人の氏名 **一宮 太郎** (自筆)

専用住宅、店舗、事務所、工場
などの建物用途を記入

私儀、今般下記土地に**専用住宅**を建築すべく許可申請を為すものでありますが、許可後は許可条件を遵守の上、速やかに工事に着手し、他への転売、賃貸、用途変更等は一切しないことを誓約致します。

申請地：**一宮市〇〇字△△ □□番××**

地 目：**田**

宅地、畑、田、雑種地など
現況地目と異なる場合は現況地目も記入
例；田（現況地目：畑）

面 積：**〇〇〇m²**

実測面積で申請される場合は、
「**〇〇〇m²（実測）**」と記入

誓約書(専用住宅用)の記入例

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日

誓 約 書

一宮市長 様

当様式を使用して誓約書を提出頂いた場合、同意を得たことを証する書類、理由書が省略可（開発許可の場合は理由書のみ省略可）

申請地に建築物を建築するにあたり、次の事項のとおり誓約致します。

- 市街化区域で建築を考えたが諸条件が合わず、やむを得ず申請地での申請に至りました
- 申請者、配偶者、同居を予定する親族は住宅を所有していません
- 本申請は専用住宅（兼用住宅、二世帯住宅を含む）を建築するものです
- 自己所有地又は土地の所有者から同意を得ています
- 申請地は許可後、自己所有地とします
- 許可後は許可条件を遵守し、速やかに工事着手します
- 建物は自己所有し、他への転売、賃貸、用途変更等は一切しません
- その他（ ）

申請地 一宮市〇〇字△△ □□番××

記名とする場合、実印押印のうえ、印鑑証明書を添付

上記事項をチェックの上、自筆にて記入してください

住 所 一宮市本町二丁目5番6号

氏 名 一宮 太郎

開発審査会基準第1号、第5号
の場合の記入例

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

理 由 書

一宮市長 様

住民票に記載されている住所
所地と同じように記入

申請者の現住所 一宮市本町二丁目5番6号

申請人の氏名 一宮 太郎

建築理由・土地選定理由・住宅の必要性についての明記をしてください。

※ また、許可内容によっては、その他に追記していただくこともございますが、ご了承ください。

申請地：一宮市〇〇字△△ □□番××

地 目：畑

宅地，畑，田，雑種地など
現況地目と異なる場合は現況地目も記入
例；田（現況地目：畑）

面 積：〇〇〇㎡

実測面積で申請される場合は、
「〇〇〇㎡（実測）」と記入

法34条第1号 の場合の記入例

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

理 由 書

一宮市長 様

住民票に記載されている住所
所地と同じように記入

申請者の現住所 **一宮市本町二丁目5番6号**

申請人の氏名 **一宮 太郎**

①店舗を開くに至った経緯及び建築理由。

②土地選定理由（店舗として集客が見込めるかどうか等）。

③店舗業種についての、今までの経験・資格。

④建築完了後、速やかに開業し、継続的に営業できること。

※ ①～④のほか、許可内容によっては、その他に追記していただくこともございますが、ご了承ください。

申請地：**一宮市〇〇字△△ □□番××**

地 目：**宅地**

宅地、畑、田、雑種地など
現況地目と異なる場合は現況地目も記入
例；田（現況地目：畑）

面 積：**〇〇〇㎡**

実測面積で申請される場合は、
「〇〇〇㎡（実測）」と記入

(店舗用)

事業計画書

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

一宮市長様

住所一宮市本町2丁目5番6号

氏名 一宮市長 中野 正康

(名称及び代表者氏名)

- 業 種 食堂等飲食店
- 店舗名称 いちみんなカフェ
- 取扱品目 喫茶店
- 主な取引先 ※2社以上記入
- 株式会社 〇〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇〇
- 株式会社 〇〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇〇
- 従事者数 〇〇名
- 免許・資格
- 名称: 食品衛生管理者
- 氏名: 〇〇〇〇〇
- 開業予定日 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
- 休日 毎週〇曜日
- 営業時間 午前〇〇時〇〇分~午後〇〇時〇〇分
- 来客予定数 〇〇〇名
- 収入見込額

月額収入額 〇,〇〇〇,〇〇〇円

月額支出額 〇,〇〇〇,〇〇〇円

(内訳) 人件費 〇〇〇,〇〇〇円

光熱費(水道光熱費等) 〇〇〇,〇〇〇円

雑費 〇〇〇,〇〇〇円

仕入れ 〇〇〇,〇〇〇円

純利益 〇,〇〇〇,〇〇〇円

- 資金計画

自己資金 〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円

借入金 〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円 (借入先: いちみんな銀行
たなぼた支店)

(内訳) 土地 〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円

建物 〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円

その他 〇〇,〇〇〇,〇〇〇円

(福祉施設用)

事業計画書

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

一宮市長様

住所 一宮市本町2丁目5番6号

氏名 一宮市長 中野 正康

(名称及び代表者氏名)

- 関係法名 老人福祉法
- 施設・事業名 特別養護老人ホーム
- 施設名称 いちみんの里
- 従事者数 常勤〇〇名、非常勤〇〇名
- 常勤換算人員 〇〇名
- 開業予定日 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
- 休日 無し
- 利用定員 〇〇名
- 連携施設名称: ※許可基準が審査会基準の場合に記入
一宮市立市民病院
- 所在地: 一宮市文京2丁目2番22号
- 施設間距離: 500m
- 入居の権利関係 ※許可基準が審査会基準第8号の場合に記入
- 収入見込額
 - 月額収入額 〇,〇〇〇,〇〇〇円
 - 月額支出額 〇,〇〇〇,〇〇〇円
 - (内訳) 人件費 〇〇〇,〇〇〇円
 - 光熱費(水道光熱費等) 〇〇〇,〇〇〇円
 - 雑費 〇〇〇,〇〇〇円
 - 純利益 〇,〇〇〇,〇〇〇円
- 資金計画
 - 自己資金 〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円
 - 借入金 〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円 (借入先: いちみん銀行
たなぼた支店)
 - (内訳) 土地 〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円
 - 建物 〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円
 - その他 〇〇,〇〇〇,〇〇〇円